

会報100号おめでとうございます

2班 小林まき

平成19年5月が創刊ですか。もう100号になるのですね。

例会の参加も、毎回出席とは言いがたい私は、毎月の会報は便りであり、楽しみに読ませて頂いています。

ずっと最初からかかわって来られた方に、敬意と感謝を申し上げたいと思っております。一貫して休まず例会に参加し、会報にもかかわり続けて来られた方を身近に見ていて頭が下がります。

永らく役を引き受け、それをこなして居られる諸兄、諸姉にただただ感謝です。

健歩会、いつまでも自由で、楽しくあってほしい。私の感謝と願いです。

Uji 健歩会100号発行によせて

2班 奥村 譲

この度会報100号発行心よりお祝い申し上げます。嬉しく思います。

会員皆様のご協力の賜物と感謝申し上げます。

会報作成に携わった役員一同、特に事務局員に対しまして敬意を表したいと思っております。

平成19年5月創刊以来わかりやすい文章内容。協力事業部、研修事業部、ウォーキング事業部、各班の月例会、行政の案内、四季を通じての健康アドバイス等、知恵を絞られ苦勞しての発行が理解できます。本当にご苦勞様です。

会員一同が協力して150号、200号と発行し Uji 健歩会共に歩むよう祈願いたします。

認知症について

2班 二木宣重

今や社会問題化している認知症、超高齢化社会を迎え誰でも認知症になり得ると言われています。防止対策としては脳を活性化することも一つの方法です

府民だより(平成 26 年 12 月号)によりますと認知症の人、その予備軍を合わせると17万人と推定されるとの事です。

この対策として宇治市「健康生きがい課」ではいろいろな予防対策を立て実行しています。

その一つが健歩会です、会員となり約6年が経過しましたが初めの3年間は例会当日他用と重なり参加できない時がありました。しかし配布された「会報」や資料により例会状況や「健康生きがい課」の今後の取り組み、講習等一目で分かります。

編集係は大変苦勞されていると思いながら読んでいます。

自作川柳「歩く程脳活性化ボケません」

会報100号おめでとうございます

2班 柳田 浩

一昨年、Uji 健歩会創立10周年を迎えましたが、会報が100号も続いてこられたのも先輩各位方のたゆまぬご努力によるもので、心から敬意を表するとともに感謝を申し上げる次第であります。